

事業シート（概要説明書）											
予算事業名	公共交通対策事業				事業開始年度	2008年度					
上位施策事業名	第2次琴浦町総合計画 「だれもが健康で、心豊かにくらするまちづくり」				担当局・部名	企画政策課					
根拠法令等	道路運送法（市町村運営有償運送） 琴浦町営バスの運行及び管理に関する条例				担当課・係名	企画政策課 企画担当					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				作成責任者	住吉康弘					
実施の背景	町民の移動確保と利便性向上を図るため、日ノ丸自動車（株）の営業が困難となった琴浦町内のバス路線を、平成20年5月から町営バスとして運行。また、日ノ丸自動車が運行する広域路線バス赤碕線（赤碕駅～倉吉駅）が不採算路線であり、生活交通維持のため経費支援が必要。										
目的 （何をどうしたいのか）	学生、高齢者など移動手段を持たない町民のため、遠距離生徒の通学・高齢者の医療・日常的な買い物といった日々の暮らしを守るため、町営バスなどの公共交通事業を実施する。 ①町営バスの運行、②交通空白地居住者へのタクシー料金助成、 ③広域路線バス運行経費助成、④共助交通に対する支援										
対象 （誰・何を対象に）	町民				対象者数（全住民に対する割合）						
					17,117	人	（	100	%）		
実施方法	■直接実施										
	■業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 町営バス運行委託：日ノ丸自動車（株）、（株）田中商店 交通空白地タクシー助成業務委託：中部タクシー協同組合										
	■補助金〔直接・間接〕 広域路線バス運行経費補助：日ノ丸自動車 実施主体：同左 共助交通自動車保険料補助：徳万たすけあいトクトク会 実施主体：同左 <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）										
事業概要	事業内容（箇条書き）			事業費		活動指標					
	・町営バスの運行 町内6路線の運行管理を2業者に委託			115,044 千円		町営バス運行便数					
	・交通空白地居住者に対する支援 タクシー料金助成（運賃1/2、72回/年）			993 千円		交通空白地タクシー 運行回数					
	・広域路線バス運行に対する支援 不採算路線の運行経費補助金			7,500 千円		広域路線バス 運行便数					
	・共助交通に対する支援（2020年度より新規） 自動車保険料補助（補助率10/10、10万円） 公用車の貸出し			200 千円		補助金交付団体数 （現在1団体）					
	・公共交通再編の検討 再編計画検討委員会による検討 共助交通実証実験 高齢者移動アンケート調査			1,052 千円		-					
関連事業 （同一目的事業等）	スクールバスの運行										
コスト	2020年度（予算）		2019年度（決算）		2018年度（決算）		2017年度（決算）				
	事業費合計		124,789千円		106,114千円		64,310千円		59,988千円		
	事業費内訳 （2020年度分）		<ul style="list-style-type: none"> ・町営バス運行委託料 90,258千円（日ノ丸自動車 33,225千円、田中商店 57,032千円） ・新規バス車両購入費 23,100千円（33人乗り、1台） ・町営バス運行諸経費 1,738千円（燃料費、修繕費、車検・保険代、印刷費、会議費） ・交通空白地タクシー料金助成事業費 993千円（委託料 967千円、チケット作成 26千円） ・広域路線バス運行補助金 7,500千円（赤碕線：日ノ丸自動車） ・助け合い交通支援補助金 200千円（共助交通に使用する自動車保険料補助） ・共助交通実証実験委託料 1,000千円（住民ドライバーによるボランティア輸送実験） ・高齢者移動アンケート調査費 0千円（60歳以上の全町民を対象とした実態調査） 								
	担当正職員	1.3人	8,563千円	0.8人	5,179千円	0.5人	3,338千円	0.5人	3,313千円		
	臨時職員等	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円		
人件費合計	1.3人	8,563千円	0.8人	5,179千円	0.5人	3,338千円	0.5人	3,313千円			
総事業費	133,352千円		111,293千円		67,648千円		63,301千円				
財源 内訳	国県支出金		31,660千円		22,525千円		12,879千円		12,907千円		
	国県支出金の内容		新たな地域交通体系支援費補助金								
	地方債		0千円		千円		千円		千円		
	その他特財		6,816千円		6,652千円		6,818千円		7,278千円		
	その他特財の内容		町営バス利用料金								
一般財源		94,876千円		82,116千円		47,951千円		43,116千円			
財源合計		133,352千円		111,293千円		67,648千円		63,301千円			

事業シート（概要説明書）

予算事業名		公共交通対策事業			事業開始年度	2008年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2019 年度	2018 年度	2017 年度	
		町営バス運行便数 （1日あたりの上下便数）		便	62便(平日) 60便(休日)	74便(平日) 64便(休日)	74便(平日) 64便(休日)	
		【参考】町営バス運行委託料		円	86,319,273円	49,890,237円	49,164,816円	
		交通空白地タクシー運行回数 （タクシー助成制度を利用したもの）		人	687回	1,059回	684回	
		広域路線バス運行便数 （1日あたりの上下便数）		便	24便(平日) 20便(休日)	28便(平日) 22便(休日)	28便(平日) 22便(休日)	
	単位当たりコスト	町営バス運行委託料	/	町営バス運行便数 （平日244日、休日122 日として算出）	円/便	3,845円/便	1,928円/便	1,900円/便
	単位当たりコスト	町営バス運行委託料	/	町営バス利用者数	円/人	1,387円/人	702円/人	651円/人
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	町民の移動ニーズに応えることが、公共交通対策事業（町営バス、交通空白地タクシー助成、広域路線バス）の目的であることから、各交通施策による【利用者数＝移動ニーズを充足した数】を成果指標として設定する。						
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2019 年度	2018 年度	2017 年度	
		町営バス利用者数（延べ人数）		人	62,232人	71,038人	75,470人	
		タクシー助成制度利用者数		人	24人	27人	26人	
赤碓線バス利用者数（延べ人数） 集計年度：10月～9月		人	75,133人	78,243人	73,801人			
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	2018 (H30) 年度にそれまで町営バスの運行を委託していた交通事業者より、運転手不足のため次年度以降の受託が困難であるとの申し出を受けた。 バス路線維持のため協議・調整の結果、2019 (H31) 年度からの3年間は日ノ丸自動車と田中商店の2社体制による運行となったが、複数業者および異業種参入による経費増もあり、運行委託費は前年比1.7倍となった。 公共交通を担う運転手の不足は全国的な課題であり、今後も解決する見込みは少ない。また、運行にかかる経費面からも町営バスを現行のまま継続していくことは困難な状況にある。 スクールバスと町営バスの統合による効率的なバス運行、利用料金の見直し、共助交通の活用など2022 (R4) 年4月からの交通再編に向けて、検討をすすめる必要がある。							
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	別添資料							
特記事項	【バス営業路線】 鳥取市、倉吉市、米子市内の路線および広域路線として複数自治体間を接続する路線が営業路線として運行している。							

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	公共交通対策事業	事業開始年度	2008年度		
団体名	日ノ丸自動車(株)				
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	町営バス6路線のうち、2路線(船上山線、琴浦海岸線)の運行管理を委託 全国的に運転手不足による事業撤退が相次ぐ中、運行委託業務の更新にあたり、町内外の事業者と協議を行った結果、多くが不調に終わった。その中で受注について承諾の意向を示した事業者と随意契約を行った。 ○契約期間:平成31年4月1日~令和4年3月31日(3年間) ○契約金額:96,475,347円				
当該事業の団体における収支状況	収入		支出		
	国からの財政支出金	千円	人件費(運転手3、事務員2)	19,086 千円	
	県からの財政支出金	千円	燃料費	3,895 千円	
	市町村からの財政支出金	千円	車検・保険料	241 千円	
		運行業務委託料・指定管理料	30,025 千円	車両修繕費	1,300 千円
		補助金	千円	諸経費	3,024 千円
	その他	千円	消費税	2,479 千円	
	その他 ()	千円		千円	
総計	30,025 千円	総計	30,025 千円		

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	○ホームページより抜粋										
	【概要】										
	1930年(昭和5年創業)し、戦前からの歴史を持つ国内の主要バス事業者の一つである。鳥取県内と島根県の一部で一般乗合バス、東京・福岡・広島・岡山への県外都市間高速バス、観光貸切バスなどのバス事業を中心に旅行代理店、保険代理店などの関連事業を運営している。地方公共交通の担い手として地域の文化、経済の発展に取り組む。										
	【事業内容】 一般乗合および一般貸切旅客自動車運送事業、航空代理店事業、駐車場事業、物品販売事業、損保・生保代理店事業、受託バス事業										
団体全体の収支状況	資本金	100,000 千円	役員 職員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)	
	市出資金	千円		役員							
	出資比率	%		職員	351		57				
	収入		支出								
	国からの財政支出金	千円	事業費	千円							
	県からの財政支出金	千円	管理費	千円							
	市町村からの財政支出金	千円	人件費	千円							
		委託料・指定管理料	千円	その他 ()	千円						
補助金		千円	総計	千円							
その他	千円										
その他 ()	千円										
総計		千円	収支差								千円
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円										
財務諸表URL											

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	公共交通対策事業	事業開始年度	2008年度		
団体名	(株)田中商店				
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	町営バス6路線のうち、3路線(野井倉線、上法万線、福永線)と1路線(上中村線:デマンド交通)の運行管理を委託全国的に運転手不足による事業撤退が相次ぐ中、運行委託業務の更新にあたり、町内外の事業者と協議を行った結果、多くが不調に終わった。その中で受注について承諾の意向を示した事業者と随意契約を行った。 ○契約期間:平成31年4月1日~令和4年3月31日(3年間) ○契約金額:167,526,800円(野井倉線、上法万線、福永線) ○契約金額:3,049,830円(上中村線:デマンド交通)@1,500円(税抜)/便で実績払				
当該事業の団体における収支状況	収入		支出		
	国からの財政支出金	千円	人件費(運転手5、事務員2)	35,505 千円	
	県からの財政支出金	千円	燃料費	6,556 千円	
	市町村からの財政支出金	千円	車検・保険料	596 千円	
		運行業務委託料・指定管理料	56,295 千円	車両修繕費	2,412 千円
		補助金	千円	諸経費	5,840 千円
	その他	千円	消費税	4,594 千円	
	その他 ()	千円	上中村線デマンド運行	792 千円	
総計	56,295 千円	総計	56,295 千円		

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	○ホームページより抜粋 【概要】 1977年(昭和52年創業)設立。以来30年運送流事業に携わる。 【事業内容】 一般貨物運送業、貨物取扱業、利用、運送業										
	資本金		千円	役員 職員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金		千円		役員						
	出資比率		%		職員	25					
団体全体の収支状況	収入				支出						
	国からの財政支出金	千円	事業費	千円							
	県からの財政支出金	千円	管理費	千円							
	市町村からの財政支出金	千円	人件費	千円							
		委託料・指定管理料	千円	その他 ()	千円						
		補助金	千円	総計	千円						
	その他	千円									
その他 ()	千円										
総計	千円	収支差	千円								
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円										
財務諸表URL											

事業シート（概要説明書）																		
予算事業名	琴浦町スクールバス運行管理委託事業				事業開始年度	平成26年度												
上位施策事業名	第2次琴浦町総合計画 「地域の宝である子どもを産み育てやすいまちづくり」				担当局・部名	教育総務課												
根拠法令等	琴浦町スクールバスの運行及び管理に関する規則				担当課・係名	総務係												
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				作成責任者	吉田 啓												
実施の背景	平成26年4月からの小学校の統合により遠距離地域が生じた。																	
目的 (何をどうしたいのか)	聖郷小学校と船上小学校に通学する児童に対し、教育の均等と通学の安全を確保するため、スクールバスを運行し通学支援を行う。																	
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	聖郷小学校と船上学校の児童 (通学距離が概ね3km以上の行政区に居住する児童)				対象者数 (全住民に対する割合)												
						92	人	(0.5	%)								
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施																
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (株)田中商店																
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: _____ 実施主体: _____)																
		<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: _____) <input type="checkbox"/> その他 (_____)																
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容 (箇条書き)			事業費		活動指標											
		・スクールバス運行委託 聖郷小2台、船上小2台の計4台			30,193	千円	スクールバスの運行											
						千円												
						千円												
				千円														
関連事業 (同一目的事業等)																		
コスト	2020 年度 (予算)		2019 年度 (決算)		2018 年度 (決算)		2017 年度 (決算)											
	事業費合計		30,193	千円	29,919	千円	15,722	千円	13,831	千円								
	事業費内訳 (2020年度分)		スクールバス運行管理委託料: 30,192,756円 スクールバス4台の運行と車両の管理委託															
	人件費	担当正職員	0.1	人	659	千円	0.1	人	648	千円	0.1	人	668	千円	0.1	人	663	千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		人件費合計	0.1	人	659	千円	0.1	人	648	千円	0.1	人	668	千円	0.1	人	663	千円
総事業費		30,852	千円	30,567	千円	16,390	千円	14,494	千円									
財源 内訳	国県支出金		0	千円	0	千円	0	千円	0	千円								
	国県支出金の内容																	
	地方債		0	千円	0	千円	0	千円	0	千円								
	その他特財		0	千円	0	千円	0	千円	0	千円								
	その他特財の内容																	
一般財源		30,852	千円	30,567	千円	16,390	千円	14,494	千円									
財源合計		30,852	千円	30,567	千円	16,390	千円	14,494	千円									

事業シート（概要説明書）						
予算事業名		琴浦町スクールバス運行管理委託事業			事業開始年度	平成26年度
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	2019 年度	2018 年度	2017 年度
		スクールバスの運行日数 （2019年度はコロナによる休校12日）	日	191/203	204/204	204/204
		【参考】 トラブルによる不履行回数	回		0	0
				/	/	/
	単位当たりコスト	/				
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	遠距離地域から通学する児童の教育機会の提供が目的であり、スクールバス移動が必要な児童数（利用者数）を成果目標とする。				
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	2019 年度	2018 年度	2017 年度
		スクールバスの利用者数	人	89	91	86
				/	/	/
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	大きなトラブルもなく、児童の登下校に使用するためのスクールバス運行という目的は達成できている。しかし、令和元年度から船上小の1台を町営バスと共用しており、利用者から運行ダイヤと運行路線の改善要望がある。令和3年度末で委託契約が終了することに合わせ、路線バスとの共用が検討されている。					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	【中部地区の状況】 倉吉市：委託（関金小1台） 湯梨浜町：委託（東郷小3台）直営（泊小1台） 北栄町：直営（大栄小1台、北条小1台） 三朝町：路線バス利用（定期券を現物支給）					
特記事項	八橋小学校区の大成地区（片道7km程度、公共交通機関なし）の家庭に対しては通学援助費として年間10万円を支給している。					

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	スクールバス運行管理事業	事業開始年度	2019年度		
団体名	(株)田中商店				
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	町が保有しているマイクロバス4台の車両管理とスクールバスの運行を委託 委託契約更新にあたり、町内外の事業者と協議を行った結果、多くが不調に終わった中で、受注について承諾を受けた事業者と随意契約を行った。				
当該事業の団体における収支状況	収入		支出		
	国からの財政支出金	千円	人件費(運転手4人+車両管理)	17,723 千円	
	県からの財政支出金	千円	燃料費(軽油、オイル代)	1,500 千円	
	市町村からの財政支出金	千円	車両関係費(任意保険、車検費用、車両管理費)	1,265 千円	
		スクールバス運行管理委託料	29,919 千円	諸経費	6,960 千円
		補助金	千円	消費税	2,471 千円
	その他	千円		千円	
	その他 ()	千円		千円	
総計	29,919 千円	総計	29,919 千円		

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	○ホームページより抜粋 【概要】 1977年(昭和52年創業)設立。以来30年運送流事業に携わる。 【事業内容】 一般貨物運送業、貨物取扱業、利用、運送業										
	資本金		千円	役員 職員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金		千円		役員						
	出資比率		%		職員	25					
団体全体の収支状況	収入				支出						
	国からの財政支出金	千円	事業費	千円							
	県からの財政支出金	千円	管理費	千円							
	市町村からの財政支出金	千円	人件費	千円							
		委託料・指定管理料	千円	その他 ()	千円						
		補助金	千円	総計	千円						
	その他	千円									
その他 ()	千円										
総計		千円	収支差							千円	
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円										
財務諸表URL											